

市町村指定文化財取材票 《表》

| | | | | | |
|--------------|-------------------|----|-----|------------|----|
| 取材日 | 2023年 | 5月 | 20日 | (記入者) 島田涼子 | |
| 取材参加者 | 垣内 | 久門 | 小西 | 島田 | 鶴田 |
| | 本井 | | | | |
| 取材対象先 | 天理市：極楽寺の木造阿弥陀如来立像 | | | | |

| | | | | | |
|-------------------------|-----------------------------|----|------------------------------|--|--------------|
| 所在地 | 天理市櫛本町883 | | | | |
| 所有者(取材 対応者)名 | 藤谷康正住職(個人情報守秘) | | 連絡先 | | 0743-65-0159 |
| | ※当日の対応は住職夫人 | | PCアドレス | | なし |
| 取材申込 | 申込先・行政名など：極楽寺 | | | | |
| 市町村 指定文化財 | 彫刻 | 1躯 | 木造阿弥陀如来立像 1981(昭和56)年11月7日指定 | | |
| | 建造物 | 棟 | | | |
| 文化財指定理由 | 13世紀前半の制作で、この地の鎌倉彫刻を代表する作品。 | | | | |

文化財の状況

| | 設備・対策・点検・通知方法など | 記入者の感想 |
|--|--|----------------------------------|
| 防火対策 | 本堂内に火災感知器、外側に消火器を設置している。 | 本堂のすぐ側に寺務所、隣の敷地に住居があり、問題ないと思われる。 |
| | 被害の有無、対策など | 記入者の感想 |
| 獣害対策 | 獣害は特にないとのこと。 | 特にない。 |
| 保存～継承 へ 苦労と 今後の課題 と対策 | 檀家さんが多くおられ、ご住職は極楽寺の他にもいくつかのお寺の業務を兼務されており、多忙とのこと。今回の取材には住職夫人が対応してくださった。 | |

取材を終えて感じた文化財保護状況と今後の課題(修復、維持、管理、環境など)

極楽寺は1574(天正2)年に東大寺僧によって開基された歴史をもつ。市指定文化財の阿弥陀如来像はご本尊として平成に改修された本堂で大変美しい姿で安置・保存されている。

市町村指定文化財取材票《裏》

| | | | | | |
|-------|-------------------|----|-----|------------|----|
| 取材日 | 2023年 | 5月 | 20日 | (記入者) 島田凉子 | |
| 取材参加者 | 垣内 | 久門 | 小西 | 島田 | 鶴田 |
| | 本井 | | | | |
| 取材対象先 | 天理市：極楽寺の木造阿弥陀如来立像 | | | | |

〈写真撮影許可済み〉

文化財指定名 木造阿弥陀如来立像

| | |
|---|---|
| <p>本尊の木造阿弥陀如来立像</p> | <p>木造阿弥陀如来立像が中心の本堂祭壇</p> |
|  |  |
| <p>極楽寺の本堂</p> | <p>本堂内の火災感知器（左上）と屋外の消火器</p> |
|  |  |
| <p>文化財の由緒などを記入</p> | <p>所有社寺や地域（廃寺等）の歴史や特徴を記入</p> |
| <p>檜材の寄木造の三尺阿弥陀像で13世紀前半、鎌倉時代の制作。均整のとれた体躯で、丸くふくよかな頭部と、質感のある表現はいかにも入念に彫刻された仏像である。衣部の漆箔、両手首から先と両足先は後補。（以上、天理市教委発行「天理市文化財・遺跡分布地図」参照）説明板はない。</p> | <p>極楽寺の先代ご住職が、廃寺となった同じ樺本町の柿本寺（しほんじ）のご出身で、残された多くの宝物を極楽寺内の資料室で保管・展示されている。柿本寺跡に建つ歌塚の碑の原文もあり、歌聖とされる柿本人麻呂ゆかりの品々が極楽寺で寺宝として継承されていることは意義深いと感じた。</p> |